

江戸東京野菜 鳴子ウリ(マクワウリ)の栽培

[マクワウリの基本データ]

・マクワ=真桑(美濃国真桑村=岐阜県本巣市)

・科・属 ウリ科、キュウリ属

・温度条件

発芽適温：25～30℃

生育適温：25～30℃

＊強い光、高温を好む

ただし、30℃以上の高温では雌花の着生が悪くなる

播種時期：3 月(加温)～5 月上中旬(無加温)

＊5 月中旬の播種は直播き

定植時期：4 月下旬～6 月中旬

収穫時期：6 月下旬～8 月下旬

・好適土壌 PH：6～7.0

・連作障害： 出やすいので 2～4 年は同じ場所は避ける

・花芽分化

本葉が 4 枚までに短日(明るい時間が暗い時間より短い)だと花になる芽ができる

・花と受精

雌雄異花同株(雌花、雄花)

虫媒花：虫が来ない所では人工授粉

人工授粉：午前中できるだけ早く(10 時頃までに)

・着花習性

孫づるの第 1～2 節に雌花がつく。

他の節には雄花がつく。

・開花時期 6 月上旬～7 月中旬

・整枝 (別紙参照)

[栽培の流れ]

・最初の授業(植付日・播種日)： 月 日 (最後の発表会： 月 日)

・植付までの準備

- ・4～2週間まえまでに耕起と元肥の投入 (1 m²当たり)

苦土石灰 120g

(貝殻石灰の場合は 150 g)

完熟腐葉土 3 kg(約 120)

完熟牛糞堆肥 1 kg(約 20)

- ・2～1週間前(または植付時) (1 m²当たり)

有機化成 6-6-6 150g (ボカシ肥料で可)

熔リン 50g

- ・誘引用網張り：窓際に。

- ・苗の搬入(4株)

- ・稲ワラの搬入

・植付時の準備

- ・移植ゴテ

- ・ジョウロ

- ・20～30cm 長の棒：ツルの誘引用 10本

- ・50cm 長の棒(支柱)：20本：アンドン用+誘引用

- ・麻ひも：ツルの誘引用

- ・米の空き袋(10kg 用)程度の袋：4枚：アンドン用

- ・モール(ビニールタイ)：3色：親ヅル、子ヅル、孫ヅル

・植付作業

- ・植付、灌水

- ・稲ワラ敷き

- ・アンドン設置

・植え付け後の管理

- ・灌水、除草

- ・ツルの誘引、摘芯・・・別紙参照

- ・追肥 1回目：子づるが 50～60 cmに伸びた頃、蔓先に。

有機化成肥料：50g/m²

*生育が旺盛な場合はやらない。

- 2回目：最初の実が卵大になった頃

有機化成肥料：50g/m²

- ・授粉

- ・落下防止用網掛け(立体栽培の場合)

・収穫：開花後 35～40 日

- ・ヘタの周囲にヒビ割れが入った頃